ほけんだより

元気な豊浜っ子 mini

発行日 令和2年1月29日 磐田市立豊浜小学校保健室



今日のかぜ・インフルエンザ予防のお話は、「マスク」です。インフルエンザは、せきやくしゃみの飛沫(つば)に入って飛び出し、他の人にうつります。だからマスクが必要です。

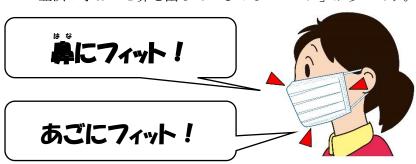
ウイルスはせきやくしゃみで2~3メートルはとぶ!



ウイルスはおしゃべりでも飛びます。アメリカではせきやくしゃみで9メートルも飛ぶと言われています。そんなに遠くまで飛ぶのであれば、教室の中やお家の中にいる人はみんなインフルエンザにかかってしまいます。ウイルスをもらわないため、ウイルスを飛ばさないためにはどうしたらいいでしょうか。

マスクを正しくつけましょう!

、 豊浜っ子は「fiと鼻を出している「あごマスク」が多いです。 症しいマスクのつけ芳をキザりましょう。



正しくマスクをつけると、ウイルスの入り口である鼻と口の周りを保温・保湿の効果もあり、インフルエンザが苦手な環境をつくることができます。

マスクをつけることをいやがる人も 多いですが、豊浜小マスク 100%を 自指します!